

令和6年度「豊かな環境づくり大阪府民会議」運営委員会 議事概要

日 時：令和7年2月27日（木）14:00～14:30

場 所：WEB会議システムによる開催

出席者：別添名簿のとおり

（●：委員発言）

（1）令和6年度の取組報告について

事務局から、資料1に基づき説明。意見等なく、議案について、一同了承。

（2）令和7年度の取組について

事務局から、資料2-1、2-2に基づき説明。議案について、一同了承。

意見は以下の通り。

●令和7年度に取組を実施していくとのことだが、単年度で終わるというよりも、中長期的に継続することも視野に入れてほしい。学生環境サミットについては、府民会議の一員として若い方が構成する団体も加入いただき、ゆくゆくは若い方の意見を反映していくといったことにもつながればよいと思う。

→（事務局）新たに発足する分科会に参加される学生の方々には、例えば府民会議の運営委員会の場で活動報告をしてもらい、委員の皆さんとの意見交換や質疑するなど、様々なパターンを含めて今後の関わりを検討していきたいと考えている。

●若い方の意見が府民会議の場に入ってくることによって、出てくるアイデアも違うと思う。

おおさか環境デジタルメディア学生コンテストの対象は、府内の学生ということだが、この学生の分類とは大学生ということか。もしくは通学している方が対象ということか。

→（事務局）学生コンテストという名称のため、大学生だけが対象なのかという受け止め方をされておられるかもしれないが、現在募集要項上で予定しているのは、大学生だけではない。小・中・高、専門学校・大学・大学院に通う方を含めて、学生ということで予定している。

（3）豊かな環境づくり大阪行動計画について

事務局から、資料3に基づき説明。議案について、一同了承。

●社会において、サーキュラーエコノミーやネイチャーポジティブといった新しい話題が注目されている中で、行動計画の中にもいくらか書き込みがあり、その強弱をどうつけるかということもあると思うが、社会全体の流れが浮かび上がってくるような形にするのが大事ではないか。また、行動変容というものが、重要なキーワードになってくると思う。行動計画にも記載があるが、もう少し強調してもよいのではないかと感じた。

→（事務局）行動計画については、2025年の万博開催に向けた取組も記載しているため、万博終了までは大幅な変更は考えていない。ただ、社会の新たな動きであったり、行動変容に重点を置いたりといった見せ方も含め、再来年度に向けて、項目を精査し、計画修正の準備を検討していく。来年度、1年かけて準備を進めたいと考えているので、ご意見があれば隨時承る。また、ご意見をお伺いする機会を設けることも考えている。

→（座長）令和8年度の行動計画を作成するにあたって、時間もあるので、またご意見頂戴できればと思う。長年、行動計画の形については、様々な観点での議論が繰り返されてきたが、現時点の行動計画を見ていただき、今後のさらなるバージョンアップに向けて、ご意見を頂戴できればと思うので、引き続きよろしく。